**2026 年 1 月(第 4 版)
*2021 年 2 月 (第 3 版)
認証番号 228AKBZX00101000

添付文書
歯科材料 02　歯冠材料
管理医療機器　　歯科用高分子製暫間クラウン及びブリッジ　　JMDN31783000

ミキシングチップの再使用禁止

テンプ　クイック

【禁忌・禁止】
・アクリレート類に対して発疹、皮膚炎等の過敏症の既往歴のある患者には使用しないこと。
・ミキシングチップの再使用禁止。

【形状・構造及び原理等】
[形状・構造]
本材はベースペーストとキャタリスト　ペーストから構成され、２つのペーストが混合すると、含有する重合開始材によって硬化が開始する。

形状	成分
ベース	ウレタンジメタクリレート、ガラス粉、着色材、その他
キャタリスト	ウレタンジメタクリラート、ガラス粉、トリエチレングリコールジメタクリレート、その他

付属品：ミキシングチップ　(SSS ショート)
色調 (A2、A3)

[原理]
本材は、永久修復物が完成するまでの間に使用する被覆冠、ブリッジ等の暫間補綴物を作製するためのポリメチルメタクリレート等からなる材料をいう。カートリッジにミキシングチップとカートリッジディスペンサーを取り付け、本材を印象採得した印象材に流し込み、支台歯等　に分離材を塗った後、圧接し、化学重合させる。

* [包装]
カートリッジ (ベース　+　キャタリスト) 50ml　×1 本
ミキシングチップ (SSS ショート)　×10 本

【使用目的又は効果】
損傷歯、支台形成歯等に被覆するクラウン、ブリッジ等の暫間補綴物を作製するために用いること。

【使用方法等】
①支台歯形成前または抜歯前に、通法に従い印象材で印象採得をする。
②支台歯形成または抜歯を行なう。
③歯科用分離材を通法により支台歯等に塗布する。
④本材にミキシングチップとカートリッジディスペンサーを取り付け、採得した印象材に注入する。
⑤本材を注入した印象材を支台歯等に装着し、1 分ほど化学重合する。
⑥装着後 2 分以内に支台歯等から撤去し、さらに 1 分 30 秒ほど硬化させる。
⑦4 分以内に仕上げし、印象材から除去し、表面をアルコールで拭く。
⑧口腔外でカーバイトバーなどを使用し形を修正する。
⑨咬合を調整後、歯科用分離材を除去した歯に仮着用セメントを使用し、クラウン或いはブリッジをセットする。

(本材と併用する材料について)
歯科用分離材、印象材、カートリッジディスペンサー、仮着用セメント

【使用上の注意】
・暫間修復物の強度を上げるため、隣在歯間などの歯間部の余剰印象は除去すること。本材の厚みが薄くなりすぎるときは、印象の削除量を増やすこと。
・口腔内での再装着を容易にするためにアンダーカットは取り除くこと。
・本材を高温となる場所に放置しないこと。
・本材と併用して使用する歯科材料または、器械及び器具はそれぞれの添付文書、取扱説明書に記載の使用方法、注意事項を守り、使用すること。
・カートリッジに使用するミキシングチップは、感染のおそれがあるため、患者ごとに交換すること。
・本材を誤飲させないように注意すること。
・使用時の感染防止のため、患者間での交差使用は避けること。
・本材は、【使用目的又は効果】の項に記載に用途以外には使用しないこと。
・本材は歯科医療有資格者以外は使用しないこと。
・本材の使用により発疹、発赤、潰瘍、腫脹、かゆみ、しびれ等の過敏症状が現れた患者には使用を中止し、医師の診断を受けさせること。
・本材との接触による過敏症状の予防のため、使用に際しては、手袋の着用等の適切な防護処置を行うこと。
・本材が口腔軟組織、皮膚に付着したり、目に入らないように注意すること。口腔軟組織、皮膚に付着した場合には、多量の水で洗浄すること。目に入った場合には直ちに多量の水で洗浄し、眼科医の診断を受けさせること。
・有効期限を過ぎたものを使用しないこと。

・使用後は必ず密封すること。
・ユージノールを含む製品と併用しないこと。

【保管方法及び有効期間等】
1．保管方法
・本材は、高温、多湿、直射日光、火気等を避けて、室温（2～27℃）で保管すること。
・本材は歯科従事者以外が触れないように適切に保管・管理すること。
**2．有効期間
本材は包装に記載の有効期間までに使用すること。
[記載の有効期間は自己認証（当社データ）による]

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】
製造販売業者　株式会社ビーエスエーサクライ
住　　所　名古屋市天白区高島一丁目117-1
電 話 番 号　052-805-1181
外国製造業者　デンキスト　インク
　　ＤＥＮＴＫＩＳＴ，ＩＮＣ
国　　名　韓国